

11月2日(土)

野球でつながる 海を越えた絆

11月2日(土)・3日(日:祝)の2日間にわたり、**田原市長杯少年野球交流大会**が渥美運動公園などで開催されました。これは、伊

勢湾口道路の早期実現を目指し、平成9年から行われている交流事業で、今年は田原市12チーム、伊勢・志摩地域8チームの総勢330名の選手が参加しました。選手たちは随所に好プレーを見せるなど、市内各地で熱戦を繰り広げました。



▲力強く元気いっばいに選手宣誓をする御園スポーツ少年団(伊勢市)の森北脩太主将

【大会結果】Aブロック優勝:今一色野球スポーツ少年団(伊勢市)、Bブロック優勝:伊良湖岬スポーツ少年団



市制施行10周年記念事業 市民・各種団体などの取り組み

市民および各種団体などの公募により、基本方針に沿う新たな事業や取り組みなどに対して「市制施行10周年記念事業」と位置づけた委託事業を実施した2団体を紹介しします。

●磯丸が歌った伊良湖の浜づくり

10月5・6日、渥美半島の里海を美しくする会が三河湾沿いの海岸で海岸清掃を行いました。この事業は、漁夫歌人・糟谷磯丸が歌を詠んだ当時の海を蘇らせようと同会が企画したもので、多くの市民をはじめ、企業や団体も参加しました。



▲流木を活用してベンチを作成

●石窯づくり体験

南神戸町のほうべの森公園に海鳴実行委員会を中心とする市民で作成した石窯が完成しました。この石窯は、愛着の持てる公園整備を目指して作成されたもので、10月12・13日に開催されたアートフェス海鳴2013で披露されました。



▲丁寧に石窯をつくる様子